

山伝宝 妙経寺だより

令和八年お盆号
(令和八年五月)



いのちに合掌

日蓮宗では、立正安国お題目結縁運動を展開しています。
お互いを敬い合い、命の尊さに気付き、社会を明るくすることが運動の目的です。



日蓮聖人降誕800年

施餓鬼大法要 7月4日(土)

みなさんこんにちは。妙経寺副住職の滝澤です。

今年も早いものでお盆が近づいて参りました。5月も下旬に差し掛かり、今年も既に5カ月ほどが経過したということですが。時間の過ぎるスピードが年々増していくように感じるのは私だけではないのではないかと思えます。皆さん、ぜひ一日一日を健康に、そして有意義に過ごしましょう。

暑い日が多くなってきましたが、今年もここ数年のようない「酷暑」になるのでしょうか。とここで皆さん、エアコンの点検はお済ですか？いざ本格的な暑さが到来した時にエアコンの調子が悪い、ということになるように、今のうちに動作確認と清掃を済ませておきましょう。エアコンは今や生活必需品の一つになりましたね。今年のお盆の妙経寺のお盆の法要(お施餓鬼法要)は7月4日(土)となります。

当日は13時より国立音楽大学の学生さんによるミニコンサート、14時から法要となり、14時から法要となり、ミニコンサートの演奏は、サクソフォンの演奏は、サクソフォンの4重奏になります！7曲ほど演奏してもらおう予定です。歌詞カードを用意しますので、皆さんもぜひ一緒に歌いましょう。

また、14時からの法要は市内他寺院のご住職にも一緒にお勤めいただき、総勢7名の僧侶と共に先祖様のご供養ができればと思います。特に今年が新盆に当たる方にはご参列、ご焼香いただければと思います。

【参列に当たって】
妙経寺のお檀家さん・信徒さんに限らず、どなたでも参列いただけます。お檀家さん以外の場合、参加費は1世帯当たり2千円にてお願いしております。事前に申し込んでいただければお塔婆をお立てすることも可能です。(1本3千円)

また、散田町の妙経寺墓地までのマイクروبスもご用意いたしますのでご利用下さい。(バスは15時半にお寺を出発します)

お盆は「先立たれたご家族や先祖様への感謝の気持ち」を伝える良い機会です。暑さが厳しいかと思いますが、本堂はエアコンも効いておりますので、皆さまのご参列をお待ちしております。



第61回 身延大会

令和8年の身延大会は11月9日(月)と10日(火)と決定いたしました。妙経寺からは10日(火)に日帰りでご参りいたします。ご興味がある方は是非お声掛け下さい。

身延大会とは日蓮宗の総本山である身延山久遠寺(山梨県身延町)にて行われる日蓮宗 霊団師会主催の大法要に、全国各地から信徒が集まる年に一度の大会です。妙経寺は第1回から全て参加している数少ない寺院です。大法要に参列し日蓮聖人の御廟(お墓)をお参りし、昼食を食べながら帰路に付き



客殿改修工事 完了報告

昨年の7月から進めていた「客殿改修工事」ですが、昨年12月上旬に無事完成いたしましたので、皆さまにご報告いたします。この改修により客殿は「まや保育園のホール」として、またお寺に

来ていただく檀信徒方にくつろいでいただける場所として、益々活用していきたいと考えています。小さなお墓「納骨位牌墓」に入られている方には、ゆつくりお参りいただけるよう客殿の一部に「個室」をご用意しましたので、ぜひご利用下さい。



改築した客殿ホール

聖語

目連が色心仏になりしかば父母の身も又仏になりぬ
孟蘭盆御書
弘安3年(1280年) 聖寿59歳

日蓮聖人が書かれた孟蘭盆御書の一説「目連尊者の色心(体と心)は、父母から受け継いだものである。だからこそ、目連尊者自信が仏の境涯に至った時、その体と心を授けてくれた父母もまた同時に成仏するのだ、と書かれています。両親への一番の供養は、自分自身の生き方そのものを通じて行うものである、ということですね。